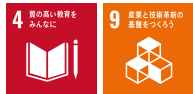


□ 要請番号 (JL31522B17)

募集終了



国名	職種コード 職種	年齢制限	活動形態	区分	派遣期間	派遣隊次
コロンビア	C151 農産物加工		個別	新規	2年	・2023/3・2023/4・ 2024/1

【配属機関概要】

1) 受入省庁名 (日本語)

労働省

2) 配属機関名 (日本語)

国立職業訓練庁 農業産業・企業開発センター

3) 任地 (クンディナマルカ県ビジェタ市) JICA事務所の所在地 (ボゴタ首都区ボゴタ市)

任地からJICA事務所までの交通手段、所要時間 (車で約 2.0 時間)

4) 配属機関の規模・事業内容

職業訓練庁(SENA)は、社会的、経済的、技術的成長に貢献する人材を育てるため、さまざまな職業訓練を提供している。また、就職前の市民だけでなく、企業ですでに従事している市民にも能力向上のための職業訓練を提供し、それ以外にも、企業に向けて、雇用指導、研修、生産性向上・イノベーションのためのコンサルタントなどを行っている。同配属先の年間予算は、US\$2,700,000。

【要請概要】

1) 要請理由・背景

配属先のビジェタ地域局周辺はサトウキビ栽培が盛んに行われており、Panela(日本でいう固形の黒砂糖)の生産が盛んである。しかしながら、黒砂糖だけでなく、サトウキビからできる別の製品開発を試み、サトウキビからアルコールを製造することに興味を持つ農家が増えてきた。そこで、配属先では、サトウキビから作るアルコールの開発を行うための施設を設け製造方法、パッケージ方法などサトウキビ農家へ指導しているプロジェクトを立ち上げた。飲料アルコールを販売するには、国の基準を満たしている必要があるものの、その基準の普及などはまだ始まったばかりである。

2) 予定されている活動内容 (以下を踏まえ、隊員の経験をもとに関係者と協議して計画を立て、柔軟に内容を変更しながら活動を進めます)

配属先関係者と協力して、以下の活動を行う

- 配属先内のアルコール製造にかかる研究室でサトウキビの醸造方法を研究室のメンバーに指導する。
- 配属先のセンター、および農家のサイトにおいて、サトウキビ農家に対して、醸造方法や国の規定について指導する。
- 醸造コース設立に向けてアドバイスを行う。
- コースの実践についてサポートを行う。
- サトウキビを使った新しい製品の開発とそれについての文書作成。

3) 隊員が使用する機材の機種名・型式、設備等

執務室、PC、醸造用機械

4) 配属先同僚及び活動対象者

配属先同僚:
女性、30代、修士(食品エンジニア)、経験5年活動対象者:
配属先研究室メンバー(教員5名、生徒200名)

地域のサトウキビ農家 3,000人

5) 活動使用言語

スペイン語

6) 生活使用言語

スペイン語

7) 選考指定言語

スペイン語(レベル:B)又は英語(レベル:B)

【資格条件等】

[免許]： ()

[学歴]： (大卒) 農学系 備考：指導的立場のため

[性別]： () 備考：

[経験]： (実務経験) 2年以上 備考：指導的立場のため

[参考情報]：

- ・醸造経験が必要

任地での乗物利用の必要性

不要

【地域概況】

[気候]： (熱帯雨林気候) 気温： (20～30℃位)

[電気]： (安定)

[通信]： (インターネット可 電話可)

[水道]： (安定)

【特記事項】